

師範科	本科小計	選科小計	特別学生小計
	三七	一一	油
(一九)	二六	六	一
(四)	二三	二	二
(二〇)	一〇一	二	二
(一三)	二二	一	一
六	五〇	一	一
六五	三九	一	一
六五	(242)	一	一
(一八)	五五		

() は現員中の兵役等による休学者数を示す。

④ 就職状況

昭和十八年度卒業者の翌十九年度における就職状況を「昭和十八年度卒業生就職状況調査報告書」による。

建築科	科				彫刻科		油画科	日本画科	科種別
	漆工部	鍍金部	鍛金部	彫金部	木彫部	塑造部			
八	七	六	四	五	一三	七	二九	一七	卒業者数
二	五	五	四	五	七	四	一七	一〇	軍隊
	一				四	二	三	二	教員
六	一	一			二	一			銀行社
									自営
							九	五	就職しない者

師範科	一	二	一〇
二二	二	一〇	

⑤ 繰上げ卒業式

昭和十九年九月二十二日、前年度と同様に修業年限六カ月短縮による卒業証書授与式(第五十四回)が行われた。新卒業生の七十五%は応召休学中で、卒業制作陳列会は提出作が少数であったため中止された。左記は「昭和十九年度卒業式に関する書類」の抜粋である。

第五十四回卒業証書授与式次第

昭和十九年九月二十二日午前十時

- 一、新卒業生式場着席(第一號鐘、講堂北口ヨリ出入)
- 二、生徒着席(同上)
- 三、職員、舊卒業生着席(第二號鐘、講堂東口ヨリ出入)
- 四、來賓着席(同上)
- 五、宮城遙拜、靖國神社遙拜、出征將士ノ武運長久祈願
- 六、國歌二唱
- 七、卒業證書授與(代表受領。彫金、鍛金、漆工ノ卒業生ハ全部入隊ニ付鑄金代表力受ク)
- 八、學校長式辭(式辭前後ニ卒業生敬禮)
- 九、文部大臣祝辭(祝辭前後ニ卒業生敬禮)
- 十、卒業生總代答辭
- 十一、校歌
- 十二、式終了挨拶
- 十三、來賓、職員、舊卒業生、新卒業生、生徒順次退場